彩湖BASEで

お月見サイエンス講座

月はなぜ表側だけしか見えないの？月はどうやってできたの？
夜の彩湖BASEで月を観察しながら科学的視点から見てみませんか？

日時： 2026年11月21日(土)
18:00～19:30
(雨天の場合は室内講習)

場所： 彩湖BASE
彩湖・道満グリーンパーク内（戸田市大字重瀬745他）

内容： 月の不思議を科学的視点から見て考えてみよう
月の最新情報も元JAXA広報の先生が解説

定員： 親子10組　先着順
(小学校４～６年生推奨)

費用： 無料

申込： 申込フォームから
※受付開始 11/4（水）～

申込フォームはこちら↓



講師 寺薗　淳也 さん

東京大学大学院博士課程中退。宇宙航空研究開発機構、会津大学などを経て、現在合同会社ムーン・アンド・プラネッツ代表社員。NPO法人日本火星協会理事。
専門は惑星科学、情報科学。月・惑星探査及び宇宙開発の普及啓発をライフワークとしている。
著書は『夜ふかしするほど面白い月の話』(PHP研究所、2018年)、『宇宙探査ってどこまで進んでいる？』(誠文堂新光社、2019年)など。

主催：戸田市水と緑の公社（彩湖ＢＡＳＥ）
お問い合わせ：048-449-1550

彩湖BASEのある彩湖・道満グリーンパークってどんなところ？

彩湖・道満グリーンパークは、荒川沿いにある「彩湖」に沿ってきれいに整備された市営公園で、「荒川第一調整池」の中にあります。

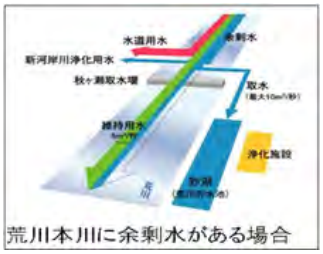






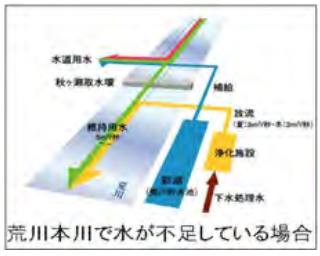
荒川第一調節池の役割

大雨の時には水をためて、まちを洪水から守り、水不足の時には彩湖から水をまちに届けるという２つの役割を持っています。



＜大雨のとき＞
水をためて
まちを洪水から守る

＜水不足のとき＞
彩湖から
水をまちに送る



荒川第一調節池



台風19号では荒川第一調節池のほとんどが水で埋まった。稼働するのは03年度の完成以来、07年度に続いて2度目となる。上流側にある「越流堤」を越えて荒川の水が入ってくる

川をきれいにすることで海もきれいに

陸地からのごみや汚れた水が川を通じて海に流れることが、海を汚してしまう原因の１つになっています。
海なし県の埼玉県ですが、川をきれいにすることで、その先の海のきれいにつながります。



彩湖BASE

NAGISA-NO